

生活

身近な生活に関わる見方・考え方を生かして気付きの質を高める授業づくり

「身近な生活に関わる見方・考え方」とは

身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、よりよい生活に向けて思いや願いを実現しようとする事

気付きの質の高まり（深い学び）とは

無自覚だった気付きが自覚されたり、一人一人に生まれた個別の気付きが関連付けられたり、対象のみならず自分自身についての気付きが生まれたりすること

授業づくりのポイント

※数字は学習の例と対応

- 「思いや願いをもつ」「活動や体験をする」「感じる・考える」「表現する・行為する」の四つのプロセスを基本にして単元を展開し、体験活動と表現活動とが繰り返されるようにする。
- 児童の思いや願いを大切に、活動や体験に没頭できるようにする。
- 具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考えることができるようにするために、見付ける、比べる、たとえる、試す、見通す、工夫するなどの多様な学習活動を設定する。
- 活動や体験を通して気付いたことや楽しかったことなどについて、言葉、絵、動作、劇化などの多様な方法で表現し、伝えたり、交流したり、振り返って捉え直したりする学習活動を設定する。
- 児童の発言やしぐさを、「*四つの目」を重視して丁寧に見取り、尋ね返したり、問い掛けたり、共感したりすることで気付きの質が高まるようにする。
* 四つの目：児童を見取る基本姿勢
「令和3年度 学校教育の指針」（秋田県教育委員会）p.43参照

体験活動と表現活動とが豊かに行き来する相互作用を重視した学習の例

「（５）季節の変化と生活」と「（６）自然や物を使った遊び」を組み合わせた単元（一部）

気付きの質の高まり

表現する 行為する	年長さんも楽しめる「おもちゃランド」にしたことで、みんなが一緒に楽しく遊ぶことができました。	
感じる 考える	年長さんのために、遊び方のルールを簡単にしたほうがいいね。	遊び方を話しても分かりにくいから、やって見せたり、絵にして見せたりしたらどうかな。
活動や体験 をする	体験して分かったことや年長さんと楽しく遊ぶために工夫したいことを話し合ってみましょう。	
思いや願い をもつ	年長さんに届ける「おもちゃランド」の招待状を作ろう。	友達とかわりばんこに「おもちゃランド」を体験してみたらどうかな。
表現する 行為する	みんなのおもちゃを集めた「おもちゃランド」を作って、保育園の年長さんと一緒に遊びたいです。	
感じる 考える	カップの大きさやひもの長さを変えたら、入りやすいくん玉になりました。	
活動や体験 をする	友達のけん玉みたいに簡単に入らないなあ。	友達のけん玉とどこが違うのかな？
思いや願い をもつ	私は松ぼっくりでけん玉を作ってみよう。	
	「秋をさがそう」で集めた松ぼっくりやどんぐりを使っておもちゃを作りたいな。	
四つのプロセスの順序が入れ替わったり、一つの活動の中に複数のプロセスが一体化して同時に行われたりする場合があることに留意して単元を構想します。		

幼児教育の
考え方を生かす

スタートカリキュラム

幼児期の
経験を生かす

幼児期における遊びを通した総合的な学び p. 3